

大河鶴林 おほくわん 漢學者。文久三年生れ、大正二年一月二十八日歿（二
八三一—一九三三）。本名善次郎、善と修す、字文叔。西川久吉の次男、大河
枕山の長女おね（嘉瀾、號芳樹）の婿養子とふる。海軍豫備校漢學教
頭を務めた。

著書に、枕山先生遺書詩學附解』（明治二十九年十一月）百芳流堂）、

『漢學知要—附錄訓詁活法』（明治三十年三月二十日金刺甚方流堂）、

『文法解剖』（明治二十六年一月二十日新聲社）等。

